

第102回香南市議会定例会

諸般の報告と議案提案理由の説明

本日、第102回香南市議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところご出席をいただき、開会の運びとなりましたことに対し、厚くお礼を申し上げます。

まず、諸般の報告に先立ちに、宅地造成事業および新規工業団地整備事業について申し上げます。

2月定例会の諸般の報告の中でもご説明をさせていただきました、香我美町下分地区で予定されております宅地造成事業および新規工業団地事業につきましては、この4月より検証作業を開始し、事業をゼロベースで見直してまいりました。

始めに、各担当課よりこの事業に取り組んできた経緯等を、また様々な立場の方々からのヒアリングなどを行いました。この事業は、香南市都市計画マスタープランにおいて、香我美地域のまちづくりの方針の中の「香我美庁舎周辺」では、生活利便施設の集積を図るとともに、計画的な宅地化や排水路等の整備により、移住・定住や高台移転等の受け皿となる住宅地の整備を検討し、居住の誘導を図るとしていることが根拠の一つであります。

しかし一方で、同じ香我美地域のまちづくりの方針の中では、優良農地や

みかん畑等の保全を図るとともに、農業生産基盤の維持・充実に努め、基幹産業である農業の振興を図ることも記されております。

それを踏まえまして、この宅地造成事業の予定地が、圃場整備事業により整備をされた優良農地であること、更に、一団の優良農地を全て転用し100区画を超える大規模な宅地造成を行うこと、また、この事業のために概算事業費の試算で9億円を超える市費を投じること、完成後の宅地の分譲開始が令和11年と、最短で7年後になることなど、事業に対して慎重にならざるを得ない要因が見えてまいりました。

その結果、需要の不透明性に伴う費用対効果の判断の難しさや、事業期間の長期化に伴う効果発現の遅延などを考慮し、また何より、本市の基幹産業である農業の振興に逆行するような、優良農地を市によって宅地造成するという施策は行うべきではないと判断し、中止することを決断いたしました。

香我美町下分地区は、香南市振興計画におきましても農業ゾーンに位置づけられており、優良農地の保全や農業生産基盤の整備を図り、基幹産業である農業の活性化のため、時代に合った営農環境を創出するとしている場所でもございますので、農業生産基盤の維持・充実に努め、農業の振興を図ってまいります。

今後の住宅施策につきましては、令和5年度からの実施を目標に、宅地造成事業に代わる新たな施策といたしまして、香南市内に広く住居の誘導

と移住者への支援を目的とした新築住宅に対する補助金事業の創設について、検討を進めておりますので、要綱など内容が固まり次第ご報告いたします。

また、新規工業団地につきましても、宅地造成事業と併せて一体的に進める計画として、これまで地域や関係者に説明を行ってきており、新規工業団地のみ事業を進めることは、進入路や排水等の課題を解決することが難しいことから、中止することを決断いたしました。

検証作業の結果、両事業ともに中止という判断をいたしましたことから、これまで事業を進めるべく説明を行ってきた地域や関係者の皆様には、この度の方針転換により、多大なるご迷惑をおかけすることを深くお詫び申し上げますとともに、それぞれの皆様には、5月29日の山南地区まちづくり協議会への説明会をはじめとしまして、丁寧に説明を行っていきたいと考えております。

それでは、行政諸般の報告をさせていただきます。

まず、新型コロナウイルスワクチン接種事業につきまして申し上げます。

3回目接種や小児を対象とする集団接種は、1月から5月までに16回実施し、5月13日時点で19,126人、接種率が59.7パーセントとなっており、希望されたほぼ全ての方が接種を終えられています。

世代別では、60歳以上は3回とも80パーセント以上であるのに対し、12歳未満を除いた30歳未満の3回目は、32パーセントとなり、若い世代の接種率が低い状況にあります。

また、5歳から11歳までの小児接種は、3月末から個別接種と集団接種を併用して開始しており、1回目が339人で、接種率は17.9パーセント、2回目が258人で、13.6パーセントとなっています。

長期間、集団接種のみならず個別接種にもご協力いただきました香美郡医師会の先生方を始め、各機関の医療従事者の皆様には、この場を借りてお礼申し上げます。

なお、接種後は、時間の経過とともにワクチンの有効性が低下することが報告されていることから、国の判断で、4回目の接種が計画されており、本市でも3回目の接種後5カ月を経過した方から順次、4回目接種のご案内をいたします。

対象者は、国の審議会等で科学的知見や諸外国の対応状況を踏まえ判断された、重症化リスクの高い高齢者や持病のある方となっており、高齢者への接種券の発送を6月中旬から、接種を6月末から予定しています。

また、これまで1回も接種をされていない方で、接種を希望される方につきましても、本年9月末まで接種ができますので、随時、接種のご案内をしてまいります。

今後も関係機関と連携しながら、安全かつ円滑にワクチン接種が実施

できるよう取り組んでまいります。

次に、子育て世帯生活支援給付金事業について申し上げます。

この事業は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う取り組みの一つとして、昨年度に引き続き、国から特別給付金として児童1人につき5万円を支給するものです。

支給対象者のうち、児童扶養手当が支給されたひとり親については申請を不要とし、6月中の支給を目指し準備を進めています。

また、その他の低所得の子育て世帯につきましても、児童手当又は特別児童扶養手当受給者で、令和4年度分の住民税均等割が非課税の方については申請を不要とし、できるだけ速やかに支給できるよう準備を進めているほか、感染症の影響により収入が減少した世帯や、高校生のみ養育している世帯等、申請の必要な方に対しましても、申請方法等の詳細が決まり次第お知らせしてまいります。

次に、地方創生臨時交付金を活用した新型コロナウイルス感染症対策事業について申し上げます。

始めに、香南市こどもまんなか応援給付金事業について申し上げます。

この事業は、「こどもまんなか社会」の推進施策のひとつとして、

香南市の未来を拓く子どもたちを育てる世帯に対し、香南市からのエールとして、児童1人につき1万円を支給するものです。

支給対象者は、生年月日が平成16年4月2日から令和5年4月1日までの児童で、基準日以降に香南市に転入してこられた児童も対象としています。転出については基準日要件がありますが、所得制限は設けず、香南市で子育てをしている全ての世帯を給付対象としています。

昨年度の子育て給付金の支給情報を基に、できるだけ申請の要らない形で支給できるよう準備を進めており、申請の必要な世帯につきましても順次お知らせしてまいります。

なお、地方創生臨時交付金につきましては、ほかにも、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校行事への参加を断念せざるを得なくなった児童及び生徒の保護者に対する助成や、小学校の手洗い場の移設改修により衛生環境を向上するもの等を補正予算として計上し、本定例会に提案していますので、ご審議のほどお願い申し上げます。

次に、新型コロナウイルス感染症に関する経済対策について申し上げます。

まず、香南市事業継続支援金について申し上げます。

本支援金は、高知県営業時間短縮要請対応臨時給付金の給付を受けている等の給付要件を満たした市内事業者に対して、事業の継続と雇用の

維持を支援するために給付するもので、令和3年4月1日から令和4年2月28日まで受け付けし、給付件数は延べ600件、約8,650万円と、多くの事業者の皆様にご利用いただきました。

次に、香南市営業時間短縮要請協力金について申し上げます。

本支援金は、令和4年2月12日から3月6日までの間、高知県が行った営業時間の短縮要請にご協力いただいた市内の飲食店等に対し、市独自に1日当たり1万円、合計23万円の協力金を支給するもので、4月4日から受付を開始しており、5月13日時点の申請件数は64件、給付額は約1,500万円となっています。

申請期間は7月29日までですので、対象となる事業者の方は、忘れずに申請をお願いいたします。

次に、香南市事業者支援給付金について申し上げます。

本給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少する等の要件を満たした商工業及び農林水産業等を営む事業者に対して、固定費負担の支援を行い、事業の継続を下支えするために、最大で法人に50万円、個人に10万円を給付するもので、5月9日より受付を開始しています。

申請期間は8月31日までですので、対象となる事業者の方は、積極的な

ご活用をお願いいたします。

次に、香南いこいこキャンペーンについて申し上げます。

本キャンペーンは、落ち込んだ観光需要を回復させるため、本市の観光施設の入館料や体験型観光の利用料、宿泊施設の宿泊費用の半額について1,000円を上限に助成するもので、昨年度は、“香南市で遊ぼう割+泊まろう割キャンペーン事業”として実施いたしました。

本年度は、4月29日から開始しており、ゴールデンウィーク期間中は多くの皆様にご利用いただきました。引き続き12月31日まで実施予定ですので、多くの皆様にご利用いただきますようお願いいたします。

次に、各種イベントの開催状況について申し上げます。

まず、第46回土佐赤岡絵金祭りにつきましては、7月16日、17日の両日での開催に向け、実行委員会で検討を重ねています。

本年におきましては、国・県・市のガイドラインに基づく新型コロナウイルス感染症対策を遵守し、人数制限等を行った上での開催を予定しています。本来であれば、多くの方にご来場をお願いするところですが、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

次に、香南市みなこい港まつりについて申し上げます。

毎年7月の最終日曜日に吉川天然色劇場及び吉川漁港を中心に開催されます「香南市みなこい港まつり」について、5月12日に実行委員会が開催され、国・県・市のガイドラインに基づき新型コロナウイルス感染対策を遵守しつつ、開催する方針となりました。

しかし、夏場のマスク着用での準備・開催等は、熱中症も懸念されること等から、開催時期をずらし、10月23日を軸に調整を図ることとなりました。

今後も、全国的な感染状況や国・県等の動向、他のイベントの動向等を注視しながら、開催に向け協議を進めてまいりたいと考えています。

次に、マリンフェスティバルYASU2022について申し上げます。

本イベントについては、実行委員会で協議した結果、感染対策を十分に講じた上で、7月17日、ヤ・シィパークで開催することが決定されました。

また、手結盆踊りは、実行委員会で協議した結果、夏祭りのイベントとしては中止を決定しましたが、伝統文化の継承と手結港修築工事による犠牲者を弔うため、高知県保護無形民俗文化財に指定されている手結盆踊りを、感染症対策を講じた上で8月15日にヤ・シィパークで行うこととなりました。

なお、いずれにおきましても、開催決定後も来場者や関係者の皆様の

健康・安全面を第一に考慮し、高知県の感染状況等を踏まえて判断されることとなっており、内容の変更や中止になった場合は、ホームページ等でお知らせすることとしています。

次に、市民懇談会「香南トーク」について申し上げます。

新体制の下、初めての開催となる今年度の懇談会は、市民懇談会「香南トーク」という名称で、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、4月20日から26日にかけて市内5カ所で開催し、189人の市民の皆様にご参加をいただきました。また、香南ケーブルテレビ様にご協力いただき、5会場での様子を1つの番組にして、5月16日から31日までの間、放送していただきました。

懇談会では、今後、市が進めていく5つの重点施策や、教育分野における重点的な取組等についてご説明し、地域のことや行政全般に関して、参加者の皆様と意見交換を行いました。本日お集まりの議員の皆様も含め、会場に足をお運びいただきました皆様に対し、この場を借りてお礼申し上げます。

なお、懇談会でいただきましたご意見、ご要望等につきましては、関係課でも共有し、緊急度や課題を協議した上で、解決に向け取り組んでまいります。

また、市民懇談会カルテを作成し、地域へお返しするとともに、各支所

や公民館等に設置いたします。

次に、ふらっと座談会について申し上げます。

市長と車座形式で意見交換をさせていただき、地域主催の「ふらっと座談会」については、本年度は令和5年1月31日まで実施いたします。地域活性化をテーマに、自治会や協議会単位で行う「地域の市民懇談会」として、地域の未来についてざくばらんに意見交換をさせていただきたいと考えていますので、多くの地域にて開催していただきますようお願いいたします。

次に、香南市産業振興計画について申し上げます。

4月下旬から5月上旬にかけて香南市産業振興計画分野別部会を、5月30日に第1回香南市産業振興計画策定委員会を開催いたしました。

各部会では、令和3年度の取り組みの総括や令和4年度の取組状況等について協議が行われ、策定委員会では各部会での内容や新型コロナウイルス感染症関係事業の取り組みの成果について議論が交わされました。

新型コロナウイルス感染症は、あらゆる産業に影響を及ぼしており、数値目標の達成が難しい事業もありますが、今後も市内事業者の現状等を踏まえながら、各部会や策定委員会でいただきましたご意見やご提案を基に、より一層の産業の振興に向けた取り組みを進めてまいります。

次に、夜須防災コミュニティセンターの整備について申し上げます。

本年度から、建設用地の造成測量設計業務に取り掛かりますが、それに先立ち、5月20日には、夜須町まちづくり協議会、夜須福祉センター運営委員会、香南市公民館運営委員会、夜須町自主防災組織、消防団夜須第1分団及び夜須町PTAの各代表者12名により第1回夜須防災コミュニティセンター整備検討委員会を開催いたしました。

本委員会におきましては、南海トラフ地震等に向けた中長期避難所としての必要な機能を持ち、併せて夜須公民館、夜須福祉センター、大峰の里等の機能を取り入れた複合的な施設の整備に向けた検討や、夜須保育所、夜須幼稚園を含めた既存施設の今後の在り方等についても、併せて検討していただくこととしています。

今後は、より充実した施設の整備に向けまして、委員の皆様のご意見をお聞きしながら進めてまいります。

次に、公共下水道事業等への加入率について申し上げます。

令和4年3月末における加入人口は、公共下水道事業が3,797人で、加入率は69.0パーセント、特定環境保全公共下水道事業が2,714人で、加入率は79.7パーセント、農業集落排水事業が3,326人で、加入率は64.4パーセントとなっています。

各事業につきましては、今後も引き続き加入促進に向けて取り組んで

まいります。

次に、教育行政について申し上げます。

まず、第2期香南市教育振興基本計画について申し上げます。

平成24年3月に策定された本市の教育行政の基本施策を示す教育振興基本計画の計画期間が、令和3年度で終了したことから、計画期間を令和4年度から令和8年度までの5年間とする第2期教育振興基本計画を令和4年3月に策定いたしました。

前期計画の「子どもに夢 青年に希望 高齢者に生きがい」の基本理念を引き継ぎ、「就学前・学校教育の推進」では「保幼小中連携の推進」を始めとする5つの基本方針に基づき20の施策を、「生涯学習の推進」では「生涯にわたる“まなび”の展開」を始めとする5つの基本方針に基づき11の施策を掲げています。

今後は、本計画を基に各事業を進め、学校・家庭・地域の絆を大切に、子どもから大人まで全ての市民が生涯にわたって学びあい、育ちあい、豊かな心を育みあうことで、様々な場面で活躍できる人づくりと、学びのまちづくりの実現に向けて取り組んでまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症への対応について申し上げます。

拡大防止対策につきましては、文部科学省と高知県教育委員会の動向を参考にしたマニュアルを策定し、これまで同様に、3密を避けること、

クラスターの発生を未然に防ぐことを前提に教育活動を進めています。

変異ウイルスは若い世代にも感染しやすく、香南市でも園児や児童への感染が多くなっていますが、保健所等の専門的な機関の判断と文部科学省及び県教育委員会からの通知等を参考とし迅速に対応してまいります。

次に、児童・生徒数等について申し上げます。

本年5月1日現在の市立保育所の園児は798人で、昨年同期より26人増、幼稚園の園児は217人で4人増、私立の認定こども園は91人で2人減、地域型保育施設は78人で3人減となっています。小学校の児童は1,665人で35人減、中学校の生徒は725人で14人増となっています。また、放課後児童クラブの登録児童は465人で9人増、放課後子ども教室の登録児童は89人で4人減となっています。

次に、小中学校の指定事業について申し上げます。

本年度は、新規事業として、香南市立保育所、幼稚園、小・中学校及び関係機関による「保幼小中連携モデル地域実践研究事業」について、高知県の指定を受けました。

これにより、就学前から中学校卒業までの15年間を見通した保幼小中の校種間連携を推進することにより、自己指導能力の効果的な育成を図るとともに、自尊感情及び自己有用感を育む人権教育や開発的な生徒指導及び予防的な生徒指導を組織的に推進することで、全ての子どもが

通いたくなる魅力ある保育所・幼稚園・学校づくりを進めていきます。

また、昨年度に引き続き、野市小学校、佐古小学校、野市中学校の「『高知の未来を創る』推進プロジェクト事業における授業づくり講座」、野市中学校の「中学校組織力向上のための実践研究事業」、夜須中学校、香我美中学校、野市中学校の「未来を創る中学校授業づくり推進ティーチャー育成事業」、野市小学校、野市中学校を拠点校とした「メンター制を活用した人材育成実践研究事業」、野市小学校の「小学校英語専科指導に係る指定校事業」、野市中学校を指定校、森田村塾を推進モデル地域拠点とした「不登校支援推進プロジェクト事業」、野市中学校の「不登校担当教員配置校サポート事業」、「運動部活動指導員配置促進事業」に取り組みます。

次に、小中学校の部活動等における優れた成績の一部を紹介します。

第74回高知県中学校選抜野球大会と第67回高知放送杯中学校招待野球大会において、野市・夜須中学校野球部が準優勝しました。続いて、第52回高知県中学校春季相撲選手権大会で、野市中学校が団体戦優勝、個人無差別級で3年生の生徒が優勝、準優勝、個人軽量級で準優勝でした。

次に、子育て支援事業について申し上げます。

令和3年度の総合子育て支援センター『にこなん』の利用者は、児童5,454人、保護者5,118人、総利用者10,572人で、併設の

病後児保育施設は、22回の利用がありました。

また、5月1日現在のファミリーサポートセンターの会員数は、子育てを援助してほしい「おねがい会員」が71人、子育ての応援ができる「まかせて会員」が42人で、計113の方が登録されています。

事業の充実には、「まかせて会員」を増やしていくことが不可欠ですので、引き続き、「まかせて会員」を増やしていく取り組みを積極的に進めてまいります。多くの皆様に地域の子育て応援隊として、会員登録へのご協力をお願いいたします。

最後に、当香南市へのご寄附等についてご報告申し上げますとともに、ご寄附いただきました方々に対しまして、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

ふるさと応援寄附金として、令和4年2月1日から令和4年3月末までで1,092人の方から1,405万3,500円、令和3年度の累計としましては、15,289人の方から2億3,528万7千円、令和4年4月分として610人の方から809万6千円をご寄附いただきました。

物品については、添付の資料にまとめていますので、そちらをご参照ください。

ご寄附くださいました方々のご意志に沿って、有効に活用させていた

だきます。

以上、諸般の報告といたします。

.....

続きまして、本会議に提案しました各議案の提案理由の説明を申し上げます。

まず、条例議案は、香南市職員定数条例の一部を改正する条例についてなど4件、予算案は、令和4年度香南市一般会計補正予算など4件、その他の議案は、人権擁護委員候補者の推薦についてや、赤岡町別所山津波避難タワー建築主体工事請負契約の締結についてなど5件、報告議案は、予算の繰越明許費繰越計算書など3件でございます。

議案の詳細及び議案に対するご質問は、議案審議の過程でお答えすることといたしたく、ご審議のうえ議決を賜りますようお願い申し上げます。

寄附採納（物品）

No.	採納日	寄附者氏名	住所	物品名	目的
1	2/1	高知コア研究所	南国市	図書11冊 ・書籍「生物がすむ果てはどこだ？海底よりさらに下の地底世界を探る」	学校図書
2	2/4	高知学園短期大学 学長 近森憲助	高知市旭天神町	図書カード3万円	野市東保育所 教育振興のため
3	2/5	足達 一夫	香南市夜須町	【夜須保育所】 屋外遊具（雲梯）1台 【夜須幼稚園】 屋内遊具（運動遊具）1式	夜須保育所 夜須幼稚園
4	2/13	横山 智也	香南市野市町	図書22冊 ・母と子の名作絵本シリーズ8冊 ・小学館の学習百科図鑑シリーズ7冊 ・絵本7冊	野市図書館
5	2/17	匿名	香南市野市町	図書1冊 ・アンライバルド（2）	野市図書館
6	2/18	楠瀬 教子	香南市野市町	図書51冊 ・時代小説（著者名：上田秀人、 沖田正午、門田泰明など）	野市図書館
7	2/22	二階堂 三枝子	香南市野市町	図書6冊 ・酔いどれ鳶 ・おくれ髪 ・潮騒の町 ・人情めし江戸屋 ・岡っ引黒駒吉蔵 ・駆込み女	野市図書館
8	3/1	平成31、令和2、 令和3年度卒業生 保護者代表 濱崎 二三雄	香南市赤岡町	案内板（幅432×高880mm）2台	赤岡中学校
9	3/2	竹内 裕子	高知市	第16回 香南市美術展覧会写真の部 特選 作品名「寄り添い生きる」1点	野市図書館
10	3/11	松本 満夫	香南市野市町	図書1冊 ・吉原裏同心(八)炎上	野市図書館
11	3/15	令和3年度 夜須小学校卒業生	香南市夜須町	デジタルカメラ 1台 (CanonIXY650)	夜須小学校
12	3/24	株式会社ダイナム 野市店	香南市野市町	・光触媒スプレー70本 ・マスク300枚	市内小中学校
13	3/19	入野 剛慶	赤岡町	図書55冊 ・ことわざ絵本 他54冊	香我美図書館
14	3/4	令和3年度 野市小学校卒業生	香南市野市町	組立テント（白）2K×3K	野市小学校

寄附採納（物品）

No.	採納日	寄附者氏名	住所	物品名	目的
15	3 11	澤田 美香	香南市吉川町	レコード 雑誌 等全177点	市の文化振興のため（野市図書館）
16	3 27	匿名	香南市野市町	図書1冊	野市図書館
17	3 31	楠瀬 教子	香南市野市町	図書16冊	野市図書館
18	3 31	株式会社エースワン	高知市薊野南町	筆育もんちゃん えんぴつ32セット	夜須小学校 （28セット） 赤岡小学校 （4セット）
19	3 31	株式会社あさの	香美市土佐山田町	筆育もんちゃん えんぴつ126セット	野市小学校 （85セット） 野市東小学校 （41セット）
20	3 31	有限会社久保熱錬	香南市吉川町	筆育もんちゃん えんぴつ8セット	吉川小学校 （8セット）
21	3 31	有限会社ヤマイチ	香南市香我美町	筆育もんちゃん えんぴつ38セット	香我美小学校 （38セット）
22	3 31	株式会社ローソン高知	高知市	筆育もんちゃん えんぴつ58セット	佐古小学校 （58セット）
23	3 23	カシオワールド オープン大会事務局 大会事務局長 馬場浩司	東京都 渋谷区本町	プロジェクター 1台 （CASIO FORESIGHT VIEW CX-E1）	一般寄附
24	4 6	匿名	香南市野市町	図書1冊 （セーラー服の歌人 鳥居 拾った新聞 で字を覚えたホームレス少女の物語）	野市図書館
25	4 7	Sea株式会社 代表取締役 一般社団法人青少年 健全育成協会 理事 岡田さえ	丸亀市綾歌町	図書10冊 （学べる絵本「こどもでもわかる 論語と算盤」）	市内小学校、 森田村塾、 教育研究所
26	4 17	上村俊二	南国市	図書4冊 （あきんど百譚シリーズ3冊） （「猫と竜」アマラ：著）	野市図書館
27	4 24	匿名	香南市野市町	図書6冊 （禁裏付雅帳シリーズ6冊）	野市図書館
28	4 27	匿名	香南市野市町	図書1冊 （「戦争は女の顔をしていない」 スヴェトラナ・アレクシエーヴィ チ：著）	野市図書館
29	4 25	匿名	高知市	ヘルメット（タニザワ189-EZ）3個	一般寄附